

研究科の修了要件

【社会福祉学研究科社会福祉学専攻修士課程】

全科目区分の中から、特講・演習を含めて22単位以上履修、かつ社会福祉特別研究8単位の計30単位以上を履修する。社会福祉特別研究は必要な研究指導を受けた上で修士論文を提出し、本学大学院が行う修士論文の審査及び最終試験(口頭試験)に合格しなければならない。

【教育学研究科児童教育学専攻修士課程】

基礎科目の必修 10 単位、専門科目の選択 12 単位以上履修、かつ特別研究Ⅰ(2 単位)、特別研究Ⅱ(2 単位)、特別研究Ⅲ(2 単位)、特別研究Ⅳ(2 単位)の計 30 単位以上履修する。特別研究Ⅰ～Ⅳの必要な研究指導を受けた上で修士論文を提出し、本大学院が行う修士論文の審査及び最終試験(口頭試験)に合格しなければならない。

【看護学研究科看護学専攻博士前期課程】

共通基盤科目のうち「看護理論」、「看護倫理」、「看護研究方法論Ⅰ」、「看護教育方法論」から 2 科目 4 単位以上を含み、共通基盤科目及び他領域の特論から計 16 単位以上履修する。専攻する領域の専門科目特論及び演習6単位、専攻する領域の特別研究8単位の計30単位以上を履修する。特別研究は必要な研究指導を受けた上で修士論文を提出し、本学大学院が行う修士論文の審査及び最終試験(口頭試験)に合格しなければならない。

【看護学研究科看護学専攻博士後期課程】

共通基盤科目の必修科目6単位を履修する。専門科目の包括ケア看護特論2単位及び包括ケア看護特別演習2単位、包括ケア看護学特別研究6単位の計16単位を履修する。包括ケア看護学特別研究は必要な研究指導を受けた上で博士論文を提出し、本学大学院が行う博士論文の審査及び最終試験(口頭試験)に合格しなければならない。